



トマトで考える 6 次産業化

1 次産業



2 次産業



3 次産業



日時 平成 29 年 2 月 9 日 (木)
午後 1 時半～4 時

会場 ホテルプラザ菜の花
3 階会議室「菜の花」
千葉市中央区長洲 1-8-1 電話：043-222-8271

●定員：80 名 ●参加費：無料

トマトは、青果売場の顔ともいえる存在であり、わが国では生食で多く利用されていますが、近年、美味しいトマトを用いた加工品や料理も増加しています。

そこで当サポートセンターでは、トマトの美味しさを生かした 6 次産業化を追求している方々を迎え、下記のような交流会を企画しました。今後の 6 次産業化を考えるうえで有益な示唆が得られることと思いますので、ふるってご参加ください。なお、交流会では講演者と商品を囲んで交流する場も設けます。

参加を希望される方は、2 月 3 日 (金) までに、裏面の申込書に必要事項を記入し、ファックスにてお申し込みください。

交流会次第



「ブランドジャパンのトマトビジネス戦略」

(株) ブランドジャパン 代表取締役 吉本 博隆 氏
「セレブ・デ・トマト」ブランドでその名を知られ、生産・加工からレストラン事業まで展開するトマト界の雄が、川中・川下の視点で考える 6 次産業化について語ります。

「トマト生産における 6 次産業化」

デリシャスファーム (株) 代表取締役 今野 文隆 氏
宮城県大崎市で、独自のトマト品種を育て、通年で加工所やカフェを運営するデリシャスファームの代表が、自慢の加工品を引っ提げて来葉し、事業運営の要点や課題についてお話しします。



「トマト加工に取り組んで」

関根農苑 (六次産業化法認定事業者) 関根 悦子 氏
トマト栽培に情熱を注ぎ、加工品の独自ブランドを作り上げた関根農苑が、6 次産業化で得た経験や経営へのインパクトについて報告します。



商品を囲んで交流 (商品の展示・試食)

■会場：「ホテルプラザ菜の花」案内図

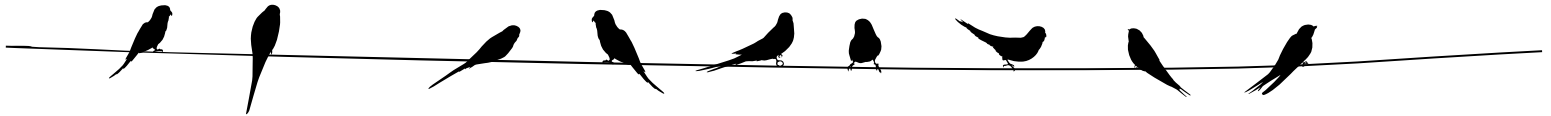
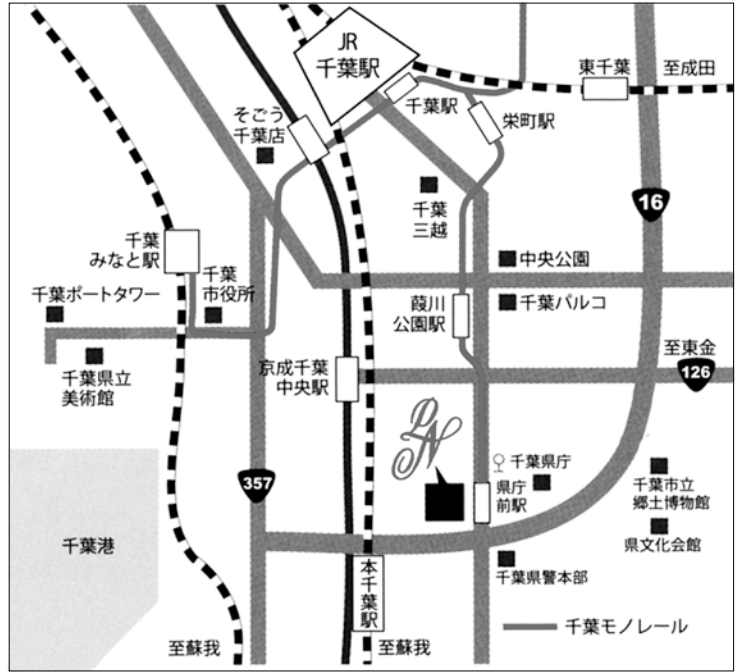


ファックス送付先番号



043-224-1444

千葉県園芸協会 行



6次産業化交流会参加申込書

氏 名	
(団体・機関名)	
住 所	
連絡先電話番号	